

# 平成28年度事業実施報告

(自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日)

## 第1 建築に係る調査、研究、開発に関すること

### 1 特定専門研究委員会の設置等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

本年度では、以下の3つの研究委員会が活動した。

#### ・平成27年度設置

- ①「高強度コンクリートブロックを用いた新しい組積構工法研究委員会」（委員長 長谷川拓哉氏、設置期間：平成27年10月～平成29年3月）

#### ・平成28年度設置

- ②「外断熱耐久性調査委員会」（委員長 足立裕介氏、設置期間：平成28年5月～平成30年3月）
- ③「木質構造設計支援技術資料作成委員会」（委員長 平井卓郎氏、設置期間：平成29年2月～平成30年3月）

このうち、「高強度コンクリートブロックを用いた新しい組積構工法研究委員会」は、平成28年8月に委員長の長谷川拓哉先生が急逝されたため、その間の検討内容について整理し、今後のコンクリートブロック建築の発展と利用の可能性拡大のヒントになることを期待して、合計7回の委員会議事録と資料を添えて報告書としてまとめ、活動を終了した。

「外断熱耐久性調査委員会」については、主に受託した「既存外断熱建築物における外断熱の有効性を確認するための各種調査」業務を行い、その取り纏めを行った。平成29年度も引き続き建物調査を中心に活動していく。

「木質構造設計支援技術資料作成委員会」については、第1回の委員会を開催するとともに、実験見学会・情報交換会を行い、平成29年度も活動を継続する。

### 2 調査研究等の受託事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

本年度には、下記の5件の受託事業を実施した。

- ①「札幌版次世代住宅性能評価業務」（委託者：札幌市）

札幌市では、独自の高断熱・高気密住宅の基準である「札幌版次世代住宅基準」を平成23年度に策定し（平成27年度基準変更）し、札幌版次世代住宅の普及により、2030年までに約46万トンのCO<sub>2</sub>削減（2012年比）を目指している。

本業務は、建築主等が基準適合住宅の認定を受けるために札幌市に申請した申請書及び設計図書等について、「札幌版次世代住宅性能評価申請書の手引き」及び「札幌版次世代住宅基準技術解説書」に沿って審査を行い、またこれに係る事業者等からの技術的な相談などに応じるものである。

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日 受託金額：3,618,000円

- ②「平成28年度北海道地域住宅リフォーム推進事業」

（委託者：（一社）住宅リフォーム推進協議会）

一般社団法人住宅リフォーム推進協議会に申請していた「平成28年度北海道地域住宅リフォーム推進事業」が採択された。事業内容は、臨時総会の運営、事業者向けセミナー、消費者向け住宅リフォームセミナーとリフォーム相談会、消費者向け住宅リフォーム冊子の増刷、推進協議会ホームページの更新、推進協議会パンフレットの印刷などのほか、今年度の必須事業としての①地域住宅リフォーム推進事業継続方策検討、②住宅に関する一元的な相談窓口の設置・運営である。

この事業の一部を北海道住宅リフォーム推進協議会に「平成28年度北海道住宅リフォーム冊子印刷・セミナー開催等事業」として委託した。

期間：平成28年7月22日～平成29年1月31日 受託金額：1,952,000円

③「〇建物地下解体に伴う影響検討の検証および解体工法検討業務」 (委託者：民間企業)

民間企業からの委託により、〇建物地下解体撤去作業において、隣接する建物への影響を検討した結果の妥当性を検証するとともに、隣接建物への影響の少ない経済的な解体工法の検討について受託委員会を設置し、業務を行った。

期間：平成28年8月22日～平成28年10月14日 受託金額：661,068円

④「住宅性能向上リフォーム（耐震・断熱）の普及資料作成業務」 (委託者：北海道)

断熱改修とあわせた耐震改修工法として技術評価を取得している「構造用合板による仕口・筋かいの補強及び既存モルタル外装を活用した改修工法」について、さらなる普及を図るため、一般の方や建築技術者向けの施工工程のわかる動画の作成、及び施工手順や留意点等をまとめた解説書の作成を、受託委員会を設置して行った。

期間：平成28年8月23日～平成29年2月28日 受託金額：293,328円

⑤「既存外断熱建築物における外断熱の有効性を確認するための各種調査」

(委託者：民間企業)

平成28年10月に解体が予定されていた上川総合振興局管内の公営住宅建物に対していくつかの調査を実施し外断熱工法の各種効果を検証するため、受託委員会（外断熱耐久性調査委員会が兼務）を設置し、業務を行った。

期間：平成28年8月30日～平成29年3月30日 受託金額：1,000,000円

3 関係資料の収集・閲覧等 . . . . . 【継1事業】

外断熱建築研究会の外断熱耐久性検証WG及び外断熱耐久性調査委員会の活動に資するため、「鉄筋コンクリート造建築物の耐久設計施工指針・同解説」（2016年7月第二版）を購入した。

第3 建築技術の普及・啓発に関すること

1 H○BEAフォーラム2017の開催 . . . . . 【継1事業】

平成29年1月26日（木曜日）札幌エルプラザ3階ホール（札幌市北区北8条西3丁目）において、「住宅のリフォームと資産価値」をテーマにフォーラムを開催した。基調講演として、

(地独)道総研建築研究本部長兼北方建築総合研究所長 鈴木大隆氏が「住宅リフォームの課題とこれから」と題し、中古住宅の流通の推移やこれからのリフォームの役割について講演した。続いて、(一社)北海道建築技術協会シニアコンサルタント 佐藤民佳氏が「紛争事例からみるリフォーム工事の問題点」と題して、リフォーム工事におけるトラブル事例を紹介し、(株)シー・アイ・エス計画研究所社長 服部倫史氏が「既存住宅のリフォームと性能評価・資産価値評価」と題して、リフォーム市場における中古住宅の評価の現状や北海道R住宅システムについて解説を行った。その後、コーディネーターに当協会副会長 福島明氏、パネラーに講演を行った3氏と当協会住宅リフォーム事業部会長安田敦司氏を加えパネルディスカッションが行われた。この講演会には、当協会々員をはじめ一般関係者を含めて、83名の参加があった。終了後にエルプラザ地下1階において懇親会が開催され、23名が参加した。

## 2 講演会、見学会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【継1事業】

### ① 大久保全陸先生耐震改修貢献者賞受賞記念講演会

平成28年4月28日(木)に札幌エルプラザにおいて、永年にわたり既存建築物の耐震技術の発展に関して優れた実績をあげられるとともに、耐震診断・耐震改修の促進に多大な貢献をなされたことで国土交通大臣賞・耐震改修貢献者賞の表彰をお受けになられた当協会会員の  
大久保全陸先生の受賞記念講演会とお祝いの会を開催した。講演会の参加者は21名、お祝いの会の参加者は12名であった。

### ② メーソンリー建築工事現場見学会

平成28年5月20日(金)に札幌市内において建築工事現場見学会を行った。この工事には型枠コンクリートブロックをポストテンション方式でPCを緊張し構造壁とする構法が世界で初めて採用された。建築設計はアーブ建築研究所、構造設計はジェーエスディーが行った。

### ③ 住宅リフォーム工事現場見学会

平成28年10月21日(金)に札幌市北区篠路にて昭和40年代建設の戸建住宅のリフォーム工事現場見学会を行った。この工事に用いられた工法は、耐力壁の頂部と脚部に気流止めと接合部補強を施すことで気密性を高め、断熱材の性能を十分にひきだすもので、既存モルタル外装材を利用することより壁耐力を向上させ、200mmの付加断熱を施工することで北方型住宅E C O以上の断熱性能と新耐震レベルの耐震性能を目指した。参加者は17名であった。

### ④ スマートウェルネス事業による外断熱工事現場見学会

平成28年10月28日(金)に札幌市豊平区中の島にて湿式外断熱工法により外断熱改修中の分譲マンションの工事現場見学会を行った。この工事はスマートウェルネス事業の採択を受けたもので、事前・事後の居住者様の健康状況調査などに関して建物の外断熱化による効果を検証していくもので、参加者は11名であった。

### ⑤ C L T接合部実験見学会

平成28年12月6日(火)に旭川市の道総研林産試験場にてC L Tの強度実験と接合耐力実験の見学会と、C L Tを用いた建物の構造、意匠、居住性、施工方法などに関する様々な視点からの質疑・意見交換を行い、北海道型C L T建築の可能性について議論した。参加者は

31名であった。

### 3 住宅リフォーム事業（補助事業を含む）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

住宅リフォーム事業部(部会長：安田敦司氏)運営委員会を2回開催し、活動内容の企画・実施を行った。また、平成20年5月に「北海道住宅リフォーム推進協議会」に加入し、当協会の石山会長が推進協議会の会長として活動を継続している。

#### 〔補助事業（一部再掲）〕

一般社団法人住宅リフォーム推進協議会に申請していた「平成28年度北海道地域住宅リフォーム推進事業」が採択され、平成28年7月22日付で契約した。契約金額は1,952,000円。

事業内容は、臨時総会の運営、事業者向けセミナー、消費者向け住宅リフォームセミナーとリフォーム相談会、消費者向け住宅リフォーム冊子の増刷、推進協議会ホームページの更新、推進協議会パンフレットの印刷などのほか、今年度の必須事業としての①地域住宅リフォーム推進事業継続方策検討、②住宅に関する一元的な相談窓口の設置・運営である。

この事業の一部を北海道住宅リフォーム推進協議会に「28年度北海道住宅リフォーム冊子印刷・セミナー開催等事業」として委託した。委託金額は955,900円。

	事業者向けセミナー	消費者向けセミナー	リフォーム相談会
日時	28. 11. 15	29. 1. 22	
場所	かでの2.7 1060会議室	ホテル札幌ガーデンパレス2階 「丹頂」	
内容	「木造住宅の耐震性能」 (講師：平井 卓郎氏) 「木造戸建住宅の断熱・耐震改修工事に学ぶ」(講師：山本 亜耕氏) 「リフォーム融資と関連制度について」 (講師：古瀬 浩二氏)	「住宅リフォームの進め方、北海道の暮らしにあったリフォームのポイントほか」 (講師：山本 明恵氏)	講師及びリフォーム事業部会会員による個別相談
参加者	48名	19名	2名・組

### 4 コンサルタント事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

平成19年度より始め、平成22年11月に「研修講習等企画支援事業」実施要領を制定し、事業の拡大を図ってきた。本年度は外断熱改修の相談、有料セミナーの要望はなかったが、技術相談（無料）が1件あった。

### 5 機関紙「会報 No13」の発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

当協会の機関紙「会報 No13」を平成29年1月に発行した。内容としては、5研究会がそれぞれの分野を受け持って構成する形を踏襲した。巻頭に当協会常任理事平井 卓郎氏が

『JASな構造設計』と題する寄稿を掲載した。

そのほか、各研究会が担当し構成した内容は次のとおりである。

○メーソンリー建築研究会

- ・標準設計と煉瓦積み方施工 国立研究開発法人建築研究所 長谷川直司氏
- ・跳ね出しスラブを持つコンクリートブロック造 (株)アープ建築研究所 圓山 彬雄氏
- ・コンクリートブロック「はなれ書斎」のある家 山之内建築研究所 山之内裕一氏

○外断熱建築研究会

- ・アウトフレーム型分譲マンションの外断熱改修 (有)大橋建築設計室 大橋 周二氏
- ・外断熱工法によるマンション大規模修繕の挑戦 北海道大学 羽山 広文氏
- ・特定専門研究委員会「外断熱耐久性調査委員会」報告 北海学園大学 足立 裕介氏
- ・スマートウェルネス事業による外断熱改修工事見学会 (株)テスク 山田 英和氏

○建築診断研究会

- ・バブル期の設計不良・施工不良にご用心 (株)アイテック 佐藤 潤平氏
- ・「煉瓦造建築物の耐震診断規準」と診断例 日本データサービス(株) 重永 真孝氏
- ・杭の衝撃載荷試験 Dynamic Loading Test 日東建設(株)札幌支店 久保 元樹氏

○木質構造研究会

- ・北海道の公共木造建築 北海道大学名誉教授 平井 卓郎氏
- ・「木造勾配屋根の水平耐力の確保・向上技術に関する研究委員会」 道総研林産試験場 植松 武是氏
- ・CLT接合部実験見学会・意見交換会 道総研林産試験場 植松 武是氏

○環境・設備・エネルギー研究会

- ・既存住宅の超高断熱改修技術の開発 山本亜耕建築設計事務所 山本 亜耕氏

○協会事業部：最近の活動

- ・協会事業部の活動
  1. BIS認定事業
  2. 北海道住宅リフォーム事業者登録制度
  3. 北海道住宅検査人制度
- ・住宅リフォーム事業部の活動
  1. 「性能向上リフォーム」の推進に関する情報発信
  2. 国費による補助事業の申請

○協会が頒布している本・報告書

○事務局から

なお、例年協会会報には「会員紹介」のページを設け、掲載の法人会員から広告料をいただいているが、今回の会報No. 13には10社の掲載があった。

6 普及・啓発資料の作成・頒布等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

ア 普及図書等の頒布

今年度は新たな普及図書の出版はなかった。既刊普及資料等の頒布は次のとおりである。

既刊普及資料の頒布 (主なもの)

「よくわかる! 外断熱工法」	5 冊
「住まいの断熱読本」	2 冊
「RC造 外断熱の疑問に答える」	5 冊
「住まいの高性能リフォームの技術」	4 冊
「住まいの高性能リフォームの技術」事例編	6 冊
「RC造 外断熱改修工法ハンドブック」	9 冊
「住宅検査人登録講習会テキスト」講習会以外	5 冊
「高性能リフォームの計画」	6 冊
「BIS 北の住まいの熱環境計画2015」講習会以外	48 冊

イ 各種研究委員会活動の成果等のフィードバック・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

特定専門委員会研究結果報告と事例報告、法人会員の製品・技術紹介が平成28年12月9日(金)に札幌エルプラザ中研修室においてなされた。内容は次のとおりである。

・特定専門研究委員会報告

木造勾配屋根の水平耐力確保・向上技術研究委員会	幹事	植松	武是氏
外断熱耐久性調査委員会(中間報告)	委員長	足立	裕介氏
	幹事	平川	秀樹氏

・事例報告

木造戸建住宅の断熱・耐震改修工事	山本亜耕建築設計事務所	山本	亜耕氏
高強度型枠コンクリートブロックのPC建築	(株)アープ建築研究所	圓山	彬雄氏
	(株)ジェーエスディー	徐	光氏

・法人会員会社の製品・技術紹介

「現場施工型後付けLow-eガラス アトッチ」	AGCプロダクツ(株)	後藤	淳氏
-------------------------	-------------	----	----

また、研修会の終了後、17時20分から「ナッツリゾートデュオ」(中央区北3条西4丁目日本生命札幌ビル1F)において、会員交流・忘年会を開催した。参加者は研修会に41名、交流忘年会に32名であった。

7 ホームページの充実・運用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

平成17年において開設した当協会のホームページについて、掲載情報の追加・更新等を容易に行えること、各研究会の活動状況を随時掲載・更新できることなどに主眼を置いたホームページのリニューアルを広報部会において検討し、平成28年10月からリニューアルしたホームページの運用を開始した。同時に、メンバー限定でカレンダー(行事予定表)やファイル共有が可能な無料グループウェアサービス「サイボウズLive」を導入した(55名登録済)。

#### 第4 建築技術者・技能者等の育成・認定・研修に関すること

##### 1 B I S 認定事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

B I S 認定事業について、今年度は下表のように認定制度運営委員会を1回、試験講習委員会を3回開催した。

委員会	回数	開催日	場所
B I S 認定制度運営委員会	第1回	平成29年2月16日	KKRホテル札幌
B I S 試験講習委員会	第1回	平成28年5月10日	KKRホテル札幌
	第2回	平成28年11月4日	札幌エルプラザ
	第3回	平成29年2月16日	KKRホテル札幌

B I S 資格者養成のための養成講習会は札幌市で2回実施したほか、東北地域では平成23年以来となる仙台市で実施した。認定試験は札幌市及び仙台市で実施した。

B I S 有資格者のための更新講習会は道内で4回（札幌市2回、帯広市及び旭川市各1回）実施したほか仙台市でも実施した。また、平成16年度から始めたB I S-Eの試験（書類試験・面接試験）はいずれも札幌市において2回実施した。

B I S 及びB I S-E登録者は、平成29年3月31日現在1,762名である。

#### 平成28年度 B I S 認定 講習会・試験等の実施日

行事名	B I S 更新講習会					B I S 養成講習会			B I S 認定試験		B I S-E 認定試験	
	帯広市	旭川市	札幌市 第1回	札幌市 第2回	仙台市	札幌市 第1回	札幌市 第2回	仙台市	札幌市	仙台市	第1回	第2回
開催年月日	28.11.11	28.11.8	28.12.8	28.2.1	29.1.20	29.1.12	28.1.24	29.1.19	29.2.14		28.7.1	29.3.3
時間	13:30~16:30				9:10~ 12:00	9:30~17:00			13:30~16:00		9:00~12:00	
場所	帯広経済 センタービル 6階 大 会議室	道北地域 旭川地場 産業振興 センター 会議室	北海道自治労会館 5階 大ホール		フォレ スト仙 台 2階 5・6会議 室	北海道建設会館 9階 大ホール		フォレ スト仙 台 2階 5・6会議 室	北海道 建設会 館 9階 大ホー ル	フォレス ト仙台 2階 第 1・2フォ レストホ ール	大五ビル 2階 会議 室	
受講・受 験者数	38	68	122	131	50	22	45	75	68	63	6	13

## 2 住宅リフォーム事業者登録事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

北海道内における住宅リフォーム事業者の登録制度については、平成21年2月より登録申請受付を開始し、3年ごとの登録更新を行なっている。平成29年3月31日現在、登録されている事業者は123社である。

## 3 北海道住宅検査人認定・登録事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

当協会は、北海道R住宅推進協議会が制度設計した既存住宅の現況調査と改修アドバイスを行う「北海道住宅検査人」の認定登録業務の実施機関に平成21年6月に指定された。また、国土交通省による長期優良化リフォーム推進事業におけるインスペクターに当協会の住宅検査人制度を適合させ、国交省の補助事業に北海道住宅検査人が関与できるようインスペクター講習団体の募集に応募し、平成27年5月29日（登録日4月30日）に認定通知を受けた。

「既存住宅インスペクション・ガイドライン」（平成25年6月、国土交通省）に則った登録講習会を平成28年6月15日に札幌市において実施し、受講者は44名であった。また、更新講習会を平成28年12月1日に札幌市において実施し、受講者は2名であった。北海道住宅検査人登録講習受講者で修了考査の合格者及び北海道住宅検査人更新講習の受講者は長期優良化リフォーム推進事業におけるインスペクションを実施できる「登録インスペクター」としても登録された。

平成29年3月31日現在の北海道住宅検査人登録者数は139名で、そのうち「登録インスペクター」は134名である。

## 4 研修会等の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

### ①会員研修会・ビール会

平成28年7月15日（金）札幌エルプラザにおいて、会員及び関係者を対象とした外断熱研修会を開催した。第1講は道総研工業試験場 白土博康氏による「地中熱・温泉排湯熱の暖房・給湯への利用」－「樹脂製柵状熱交換器の開発と水平採熱式地中熱ヒートポンプ暖房システム、給湯予熱システムへの応用」－、第2講はショックジャパン(株) 田口忍氏による「バルコニーなど構造熱橋部対策について」、第3講はコーディネーター 石川寛氏（地域計画調査会）、パネラー 田中貴誠氏（田中公商事(株)）、金澤慎太郎氏（(株)テスク）、佐藤潤平氏（(株)アイテックによるパネルディスカッション「賃貸共同住宅における外断熱工法を巡って」で、研修会には38名の参加があった。研修会終了後、恒例のビール会がサッポロビール園で開催され、25名の参加があった。

### ②北海道住宅検査人講習会

平成28年12月1日（木）かでの2.7において、北海道住宅検査人登録者及び建築技術者を対象とした講習会を開催した。この講習会は、木造戸建て住宅の現況調査のほか外装の新築・改修・点検・維持管理を行う場合の知識習得の一助となることを目的に初めて企画したもので、



第1講は(一社)北海道建築技術協会 吉野利幸氏による「窯業系サイディングの種類と耐凍害性」、第2講は(株)村山塗装商会 村山豊氏による「外装仕上塗装の種類・性質・劣化メカニズム」で、41名の受講があった。

### ③28年度合同セミナー

平成29年2月25日札幌市資料館において、「マンション大規模修繕の切り札」をテーマにマンション居住者や関係者を対象としたセミナーを開催した。第1講はNPO 北海道マンションネット 常任理事 佐藤潤平氏による「維持修繕と体質改善工事」、第2講はダウ化工(株) 平川秀樹氏による「一般改修と外断熱改修の長期修繕計画比較」、第3講は(有)大橋建築設計室 大橋周二 氏による「外断熱改修事例紹介」で、43名の参加があった。

## 5 見学会等の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

- ① メーソソリー建築工事現場見学会 (再掲)
- ② 住宅リフォーム工事現場見学会 (再掲)
- ② スマートウェルネス事業による外断熱工事現場見学会 (再掲)
- ④ CLT接合部実験見学会 (再掲)

## 第5 関係機関、団体等との連携・協力に関すること

### 1 社団法人日本建築学会との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

日本建築学会北海道支部の構造専門委員会、材料施工専門委員会、環境工学専門委員会をはじめ、各種委員会等に当協会々員が委員等として参画した。

### 2 関係機関等との連携・協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

従来から連携を図り、協力関係にあった国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所、地方独立行政法人北海道立総合研究機構北方建築総合研究所・林産試験場、北海道建築設計会議、一般社団法人全国建築コンクリートブロック工業会等と情報の交換、フォーラム・セミナーの後援等を行った。また、当協会では全国耐震ネットワーク委員会の会員となって全体委員会に出席している。

北海道建設部建築指導課主催の「全道住宅建築物耐震改修促進会議」、「きた住まいる推進会議」、「赤れんが建築賞実行委員会」、「北海道空き家等対策連絡会議」などに委員として参画しているほか、道庁関係部との協力・連携を図った。

国土交通省の補助事業「平成28年度住宅建築技術高度化・展開推進事業」の実施機関である北海道住宅・建築生産体制強化推進協議会(事務局:(一社)北海道ビルダーズ協会)に構成団体の一員として参画し、住宅省エネ講習会の受講者募集に係る業務で協力を図った。

## 第6 その他

### 1 会員の状況

平成28年度中における入・退会状況は、次のとおりである。

会員区分	28年度 期 首	期 中 移 動				28年度 期 末
		入会	退 会			
			任意	10条1項 適用	10条4項 適用	
法人A会員	62	1	3		60	
法人B会員	7	1			8	
個人 会員	127	3	4	5	120	
特別 会員	1				1	
計	197	5		13	189	

### 2 会議の開催状況

平成28年度における会議の開催状況は、次のとおりである。

#### 【定時総会】

平成28年5月26日（木）15時からホテル札幌ガーデンパレス 4階平安において、委任状を含め133会員の出席により開催され、平成27年度収支決算が承認され、平成27年度事業実施報告及び監査報告、公益目的支出計画実施報告、平成28年度事業計画報告及び予算報告がなされた。

総会終了後、（地独）道総研建築研究本部企画調整部企画課長 廣田 誠一氏により「重量床衝撃音遮断性能の向上と評価について」と題して記念講演が行われた。その後、2階白鳥において懇親会が開催された。

#### 【臨時総会】

平成28年10月14日（金）10時からかでの2・7 710会議室において、委任状を含め143会員の出席により開催され、補欠理事の選任について議案どおり承認された。

#### 【理事会】

平成28年度の理事会は、次のとおり6回開催された。

第1回定例理事会 平成28年5月11日(水)、ホテル札幌ガーデンパレス  
(主な議事内容)

イ. 平成28年度予算書修正について

- ロ. 平成28年度予算書修正について
- ハ. 平成28年度通常総会への提出議案等について
- ニ. 理事辞任の承認について
- ホ. 新規特定専門研究委員会設置の承認について

第2回定例理事会 平成28年9月23日(金)、ホテル札幌ガーデンパレス  
(主な議事内容)

- イ. 理事の選任について
- ロ. 特定個人情報取扱規程の制定について
- ハ. 弔事規程の制定について

第3回定例理事会 平成29年2月9日(木)、ホテル札幌ガーデンパレス  
(主な議事内容)

- イ. 新たな特定専門研究委員会の設置について
- ロ. 平成29年度総会について

第4回定例理事会 平成29年3月23日(木)、ホテル札幌ガーデンパレス  
(主な議事内容)

- イ. 組織改編について
- ロ. 平成29年度事業計画(案)について
- ハ. 平成29年度収支予算(案)について
- ニ. 長期優良住宅化リフォーム推進事業におけるインスペクター講習団体への再応募について

#### 【常任理事会】

平成28年度の常任理事会は、全てメール会議で次のとおり10回開催された。

- 第1回常任理事会(メール会議) 平成28年5月17日(火)
- 第2回常任理事会(メール会議) 平成28年6月7日(火)
- 第3回常任理事会(メール会議) 平成28年8月16日(火)
- 第4回常任理事会(メール会議) 平成28年8月30日(火)
- 第5回常任理事会(メール会議) 平成28年10月4日(火)
- 第6回常任理事会(メール会議) 平成28年10月25日(火)
- 第7回常任理事会(メール会議) 平成29年1月24日(火)
- 第8回常任理事会(メール会議) 平成29年3月7日(火)
- 第9回常任理事会(メール会議) 平成29年3月9日(木)
- 第10回常任理事会(メール会議) 平成29年3月23日(木)

(第1回、第2回、第6回～第10回の議事内容)

- イ. 新規会員の加入承認について

(第3回～第5回の議事内容)

- イ. 受託業務の実施について

#### 【部会・研究会連絡会議】

第1回部会・研究会連絡会議 平成28年5月19日(木)、協会事務所

第2回部会・研究会連絡会議	平成28年7月14日(木)、協会事務所
第3回部会・研究会連絡会議	平成28年8月19日(金)、協会事務所
第4回部会・研究会連絡会議	平成28年10月6日(木)、協会事務所
第5回部会・研究会連絡会議	平成28年12月9日(金)、札幌エルプラザ
第6回部会・研究会連絡会議	平成29年3月7日(火)、協会事務所

#### 【各研究会・事業部運営委員会】

各研究会、事業部運営委員会の開催状況の詳細は省略します。

- ・メーソンリー建築研究会
- ・外断熱建築研究会
- ・建築診断研究会
- ・木質構造研究会
- ・環境・設備・エネルギー研究会
- ・B I S 認定事業部
- ・住宅リフォーム事業部

以上